

社会福祉学部 <令和7年度 学校推薦型選抜（一般，専門高校・総合学科）>

【出題意図】

文章の理解力、判断力、論理的思考力、設問の趣旨に沿って表現する力をみる。

【解答例】

問1 （解答例）

怒りの本質は、怒りを持つ人物がどのような時代に、どのような環境に置かれたのかに焦点を当て、俯瞰的に怒りがなぜ生じてきたのかを理解しようとすることで見えてくる。

怒りの短所は、心の中の処理しきれないネガティブな感情として捉えられるということである。適切に処理しなければ、人間を地獄界の精神状態に追いやって攻撃性とも結びつく。一方で怒りの長所は、生きていく上で行動を活性化する源にもなり、自己を客体化して捉えるきっかけにもなってくれることがある。(220字)

（採点基準）

- ・ 怒りの本質がどうすれば見えるかについて、述べられている。
- ・ 怒りの短所と長所について述べられている。
- ・ 文章が完結しており、文字数制限が守られている。
- ・ 文章構成が適切である。
- ・ 誤字・脱字がない。

問2

個別の解答が予想されるため、解答例は示さない。

（採点基準）

- ・ 怒りを持つ者同士が怒りを共有してきたことに触れている。
- ・ 文化を通じて怒りが共有され、相応の仕方で対処することを学んできたことについて述べられている。
- ・ 自分の考えについて例えを用いて具体的にわかりやすく述べられている。
- ・ 文章が完結しており、文字数制限が守られている。
- ・ 文章構成が適切である。
- ・ 誤字・脱字がない。